

◆◆ 十六銀行からのお知らせです ◆◆

ミニディスクロージャー誌

2009.9

営業の中間ご報告

(第235期：平成21年4月1日～平成21年9月30日)

16

あなた
with

お客さまの
夢を叶える
ベストパートナー
バンク



十六銀行

ごあいさつ・基本理念

平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠に有難うございます。皆さまに当行の営業の概況や平成21年9月期決算の状況をご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

さて、金融機関を取り巻く環境をみますと、リーマンショックをきっかけとした世界的な金融危機は一段落したものの、地域金融機関における収益力、経営体力の格差が一段と鮮明になってきており、金融再編を含めたまさに生き残りをかけた競争が激しさを増すものと思われれます。

このような状況下、当行におきましても、地域金融機関としての役割を果たすべく、中堅・中小企業を中心とする地元のお取引先の資金ニーズに積極的に対応し金融の円滑化に努める一方で、激変するマーケット環境に的確に対応できるリスク分析能力の向上に努め、収益力の強化とともに健全性のさらなる向上を図っていくことが喫緊の課題となっています。

かかる課題に対し、当行は、平成21年4月から、「第11次中期経営計画～お客さまの夢を叶えるベストパートナーバンクへの挑戦～」(期間3年間)に取り組んでおりますが、この計画の中で目指している「どのような厳しい環境下においても、持続的な成長を成し遂げる銀行」となるためには、お客さまとの生涯にわたる強固なパートナー関係の構築が不可欠であると考えております。

お客さまからの信頼度を高めるための取り組みを、引き続き積極的に推進してまいりますとともに、地域のリーディングバンクとして、一層の企業価値向上に邁進してまいりますのでございます。

皆さまにおかれましては、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成21年12月



取締役頭取
堀江 博海

基本方針



十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。

経営方針



頼りにしていただける銀行
充実した銀行
行動する銀行

当行の概要

創立	明治10年10月
本店所在地	岐阜市
営業拠点数	本支店136か店 出張所12か所 ローンサービスセンター 17か所
店舗外ATM	237か所
資本金	368億円
従業員数	3,022名
預金残高	3兆8,018億円
貸出金残高	2兆9,874億円

(平成21年9月30日現在)

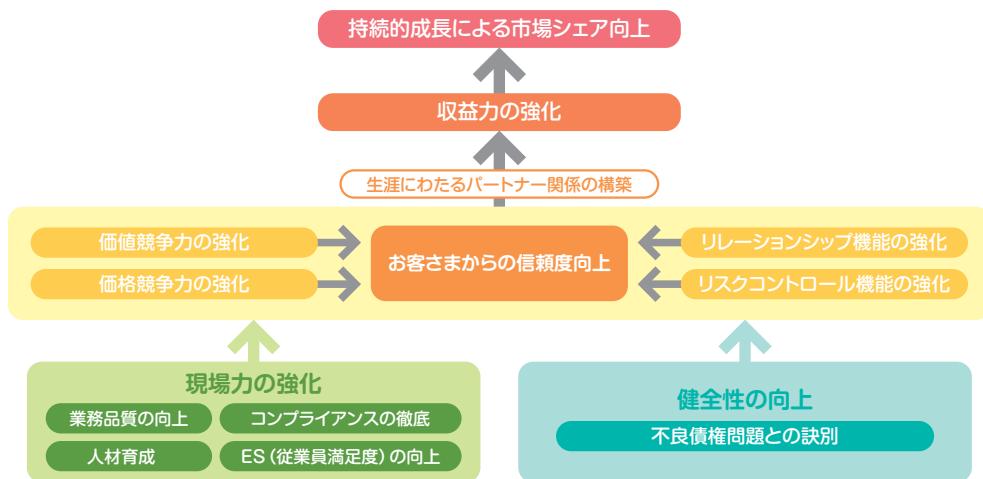
第11次中期経営計画

お客様の夢を叶えるベストパートナーバンクへの挑戦

平成21年度から3カ年を計画期間とする「第11次中期経営計画～お客様の夢を叶えるベストパートナーバンクへの挑戦～」をスタートさせました。

本計画により、金融サービス業として、お客様の夢の実現をお手伝いするなかで、お客さまとの生涯にわたる強固なパートナー関係を構築することにより、どのような厳しい環境下においても、持続的な成長を成し遂げることができる銀行を目指してまいります。

お客さまとの生涯にわたるパートナー関係の構築により、
いかなる環境下においても持続的な成長が可能な銀行を目指します



計数目標
平成23年度(末)

与信費用率

0.3 %未満

Tier1比率

7 %以上

OHR

67 %未満

中小企業等向け貸出金比率

80 %以上



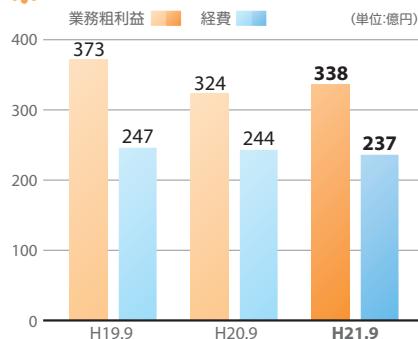
ごあいさつ・基本理念	1
第11次中期経営計画	2
業績ハイライト	3
当期の健全性	5
地域経済・地域社会への貢献 ～CSRの取り組み～	7
地域の皆さまとのお取引状況	7
地域経済活性化活動	9

環境保全活動	11
社会貢献活動	12
トピックス	15
各種サービスに関するお知らせ	17
財務諸表(単体)	19
財務諸表(連結)	21
株式事務のご案内・株式の状況	22

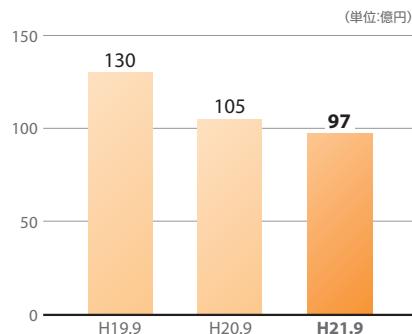


業績ハイライト

業務粗利益・経費



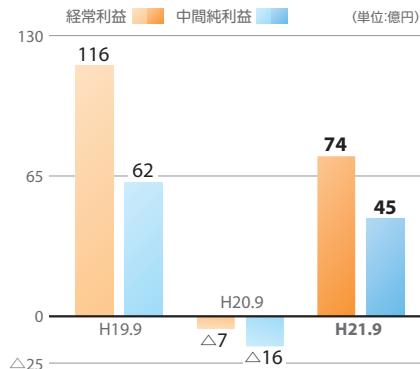
コア業務純益



平成21年9月期の決算

資金の効率的な運用・調達、役務取引の増強ならびに経営全般にわたる合理化の推進により、収益力の強化に努めました。国内景気に持ち直しの動きがみられるなか、有価証券関係損益が改善したことに加え、与信関係費用が減少したことなどから、経常利益は74億円、中間純利益は45億円となりました。

経常利益・中間純利益



用語説明

業務粗利益

資金利益・役務取引等利益・その他業務利益を合計したものです。

コア業務純益

一般企業の営業利益に相当する業務純益から、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益を除いて算出され、銀行の本来業務から得られる利益をより正確に表す指標です。

経常利益

業務純益に株式の売却損益・償却および不良債権処理に要した費用等を加減したものです。

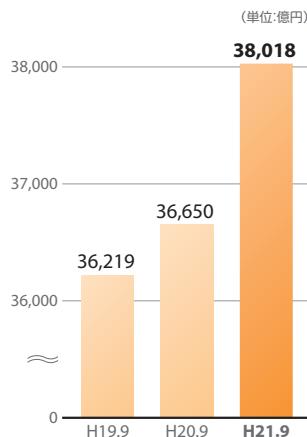
当期純利益（中間純利益）

経常利益に特別損益および税金等を加減した最終的な利益です。

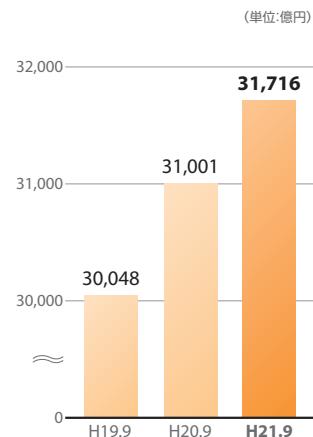
預金の状況

キャンペーン等の各種営業施策を通じて、低コストかつ長期安定的な資金の調達に努めるとともに、資金運用ニーズの高まりや多様化に的確にお応えするため、個人を中心に投資信託、公共債、年金・終身保険等投資型商品の増強に努めました。この結果、中間期末の預金残高は、前年同期比1,368億円増加の3兆8,018億円となり、個人預り資産残高は、前年同期比715億円増加の3兆1,716億円となりました。

預金残高



個人預り資産残高 (預金+投資信託+公共債+年金保険等)

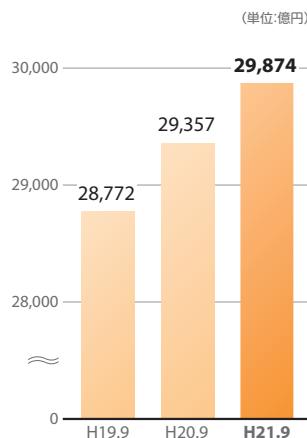


貸出金の状況

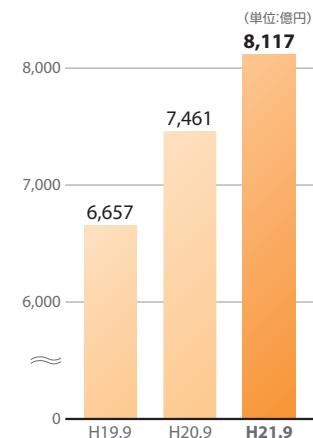
地元企業の資金需要や住宅ローンを中心とする個人向け融資に積極的にお応えするとともに、地方公共団体向け融資の取り扱いにも努めました。この結果、中間期末の貸出金残高は、前年同期比517億円増加の2兆9,874億円となりました。

住宅ローンなどを含む消費者ローン残高は、前年同期比656億円増加の8,117億円となりました。

貸出金残高



消費者ローン残高



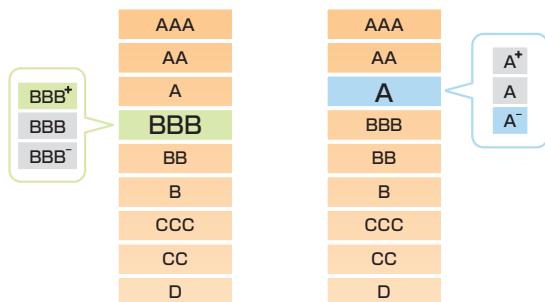
当行の健全性

❁ 連結自己資本比率



「連結自己資本比率」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

❁ 格付け (平成21年9月30日現在)



格付投資情報センター (R&I) スタンダード&プアーズ (S&P)

連結自己資本比率

国内基準4%を大きく上回っています。

平成21年9月末の連結自己資本比率は10.95%と国内基準を大幅に上回っています。また、連結自己資本比率のうち基本的項目 (Tier I) の比率は、7.77%となっています。

※自己資本比率…銀行の健全性を示す最も重要な指標の一つで、自己資本比率が高いほど健全性は高いといえます。なお、国内基準では4%以上を維持することが求められています。

格付け

当行は、格付投資情報センター (R&I)、スタンダード&プアーズ (S&P) の2つの格付け機関から格付けを取得しています。

※格付け…企業が発行する債券等の元金金が約定どおりに支払われるか、あるいは企業そのものの健全度・信用度を簡単な記号で表したもので、第三者である格付機関が公正な立場から格付けをおこないます。

❁ 有価証券の評価損益(単体) (平成21年9月30日現在)

(単位: 億円)

	評価損益	評価益	評価損
株式	274	343	68
債券	92	96	4
その他	△76	7	83
合計	290	447	157

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

有価証券の評価損益

有価証券については、金融商品会計に基づき、時価評価を実施しています。この結果、評価益と評価損を通算した評価損益は+290億円となっています。

不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（金融再生法）」に基づく貸出金等の資産の査定結果は、右表のとおりです。

金融再生法に基づく資産の査定(単体)

(平成21年9月30日現在)

(単位:億円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高(A)	294	784	104	29,491	30,672
担保等の保全額(B)	100	463	20		
引当額(C)	194	150	18		
(B+C)=(D)	294	613	38		
カバー率	100.0%	78.2%	36.7%		

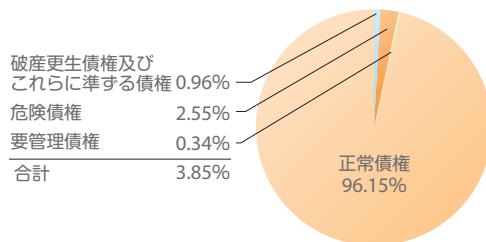
(注)1.単位未満四捨五入

2.「金融再生法に基づく資産の査定」には、「貸出金」のほか、「支払承諾見返」、「自行保証付私募債」、「未収利息」、「仮払金」等を含みます。

3.カバー率=(D)÷(A)×100

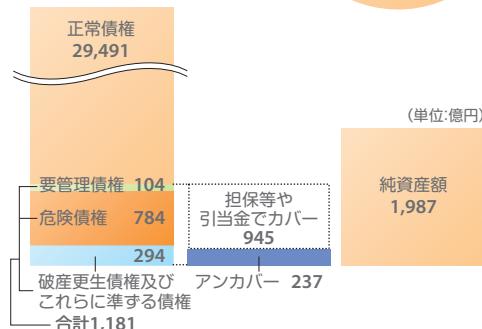
不良債権比率

不良債権比率は、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が0.96%、「危険債権」が2.55%、「要管理債権」が0.34%で、合計3.85%となり、前年同期比0.22ポイント低下しました。



不良債権に対する備え

金融再生法に基づく正常債権以外の債権は1,181億円となっていますが、その80.0%（945億円）が担保等や引当金でカバーされています。残りの20.0%（237億円）については、お取引先の経営状態から、直ちに引当を要するものではありませんが、将来の貸倒に対しても、当行の純資産の部合計額は1,987億円あり、これに与える影響は軽微です。



用語説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権

要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」を除く、3か月以上延滞債権および貸出条件緩和債権

正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権





地域の皆さまとのお取引状況

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

地域の皆さまへの貸出の状況

総貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は94.0%、総貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.7%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

岐阜・愛知県内での貸出金割合 (岐阜・愛知県内での貸出金残高/総貸出金残高)

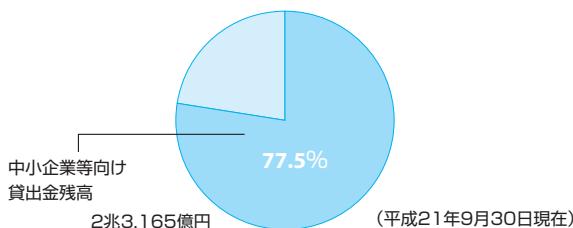


岐阜・愛知県内での貸出先の割合 (岐阜・愛知県内での貸出先数/総貸出先数)

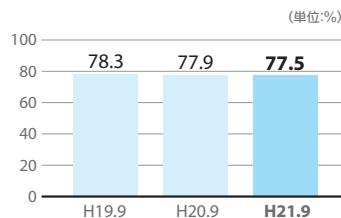


中小企業等向け貸出の状況

中小企業等向け貸出金割合 (中小企業等向け貸出金残高/総貸出金残高)



中小企業等向け貸出金割合の推移





業種別貸出金の状況

業種別の貸出先数、貸出金残高および岐阜・愛知県における貸出先数、貸出金残高は次のとおりです。

(平成21年9月30日現在)

業種	貸出先数(先)	岐阜・愛知県での	
		貸出先数(先)	貸出金残高(億円)
製造業	5,549	5,463	5,922
農業、林業	250	250	58
漁業	7	7	2
鉱業、採石業、砂利採取業	31	30	35
建設業	3,814	3,810	1,633
電気・ガス・熱供給・水道業	60	56	239
情報通信業	247	244	186
運輸業、郵便業	669	654	695
卸売業、小売業	4,986	4,934	3,335
金融業、保険業	128	103	702
不動産業、物品賃貸業	3,789	3,741	4,184
学術研究、専門・技術サービス業	906	904	260
宿泊業	119	117	279
飲食業	1,280	1,276	258
生活関連サービス業、娯楽業	692	681	686
教育、学習支援業	125	125	60
医療・福祉	1,160	1,155	842
その他のサービス	1,006	1,002	297
地方公共団体	38	38	2,311
その他	108,272	108,195	7,883
合計	133,128	132,785	29,874

(注) 1.記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

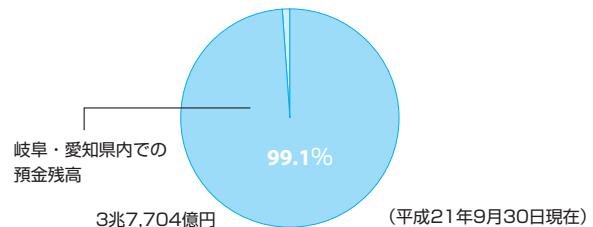
2.日本標準産業分類の改訂(平成19年11月)に伴い、平成21年9月期から業種の表示を一部変更しております。

地域の皆さまからのお預入れの状況

平成21年9月末時点での総預金残高3兆8,018億円のうち、岐阜・愛知県内での預金残高は3兆7,704億円であり99.1%を占めています。

岐阜・愛知県内での預金残高の割合

(岐阜・愛知県内での預金残高/総預金残高)





✻ 地域経済活性化活動

経営改善支援・事業再生支援への取り組みの状況

当行では、地域経済の活性化に向け、お客さまとの信頼関係を大切にしながら、財務状況の適切な分析や経営改善計画策定のためのアドバイスなど、経営改善支援活動をおこなっています。また、中小企業再生支援協議会や各種再生ファンドとの連携により、再生手法の多様化、先進的手法の積極的活用に努めています。平成20年4月に設立された、中小企業の再生支援を目的とする「ぎふ中小企業支援ファンド」においては、岐阜県中小企業再生支援協議会と連携した結果、相応の実績を積み上げることができました。今後は、愛知県中小企業再生支援協議会とも、より一層連携を密にし、きめ細かい経営支援を実施、経済の活性化や雇用確保を果たす目的で積極的に活用してまいります。地元岐阜県ならびに愛知県経済のさらなる発展と活力向上に貢献するため、スピード感をもった事業再生支援に努めてまいります。

取引先企業活性化に向けての活動

当行では、取引先企業のさまざまな経営課題に対し最適なソリューションを提案し、企業のライフサイクルに合わせ付加価値の高いサービスを提供するよう努めています。シンジケートローンや私募債等多様な資金調達の方法を提供するとともに、創業期のベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」による投資活動、株式公開支援業務、ビジネスマッチングや三行ビジネス商談会、M&A業務等、事業の立ち上げから継続的な発展まで、さまざまなライフステージにある企業をサポートする取り組みをおこなっています。



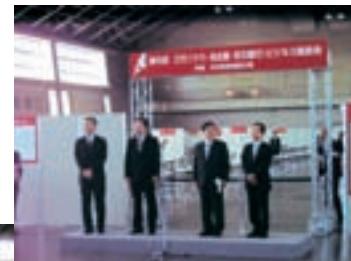
「第6回三行（十六・名古屋・百五銀行）ビジネス商談会」の開催について

平成21年9月17日、名古屋市中心企業振興会館（吹上ホール）において当行・名古屋銀行・百五銀行の共同主催による「第6回三行ビジネス商談会」を開催しました。

今回は、三行に日本政策金融公庫のお取引先を加えた約580社の企業が参加し、約1,200件の商談がおこなわれました。

会場では、多くの参加者が限られた時間の中で自社の会社案内や商品サンプルなどを手に熱心にアピールされており、本商談会に対するお客さまの意気込みの高さがうかがえました。

当行としましては、今後ともお客さまのニーズをいち早くとらえて、皆さまに満足いただけるような取り組みを推進してまいります。



PFIプロジェクトファイナンスのシンジケートローンの組成について

当行ではPFI（Private Finance Initiative）事業に積極的に取り組んでおります。PFIは、民間の資金、経営能力および技術的能力を活用した公共施設等の建設、維持管理等をおこなうもので、当行は「大垣市南部学校給食センターPFI整備運営事業」等の事業に対し、アレンジャー（金融団のとりまとめ）業務を含め参加をしております。



大垣市南部学校給食センター完成イメージ図

地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

✻ 環境保全活動

人類は温室効果ガスによる気候変動、生態系の劣化、資源や水の不足といった問題に直面しています。十六銀行は環境と経済が持続的に発展する社会を目指し、環境保全活動に努めてまいります。

ISO環境活動の内容

当行は本店ビルおよび事務センターにおいてISO14001（環境マネジメントシステム）の認証を取得し、継続的に以下のような改善活動に取り組んでおります。

✻ 省エネルギー・省資源の推進

電力使用量、コピー用紙使用量の削減に努めています。

電力使用量の削減

- 照明・事務機器のこまめな節電
- 空調設定温度の厳守
- クールビズ（夏の軽装勤務）の実施

コピー用紙使用量の削減

- 会議資料等の簡素化
- 行内パソコンネットワークの活用
- 使用枚数の月次チェック

✻ 紙類のリサイクル推進

分別回収の徹底により、大半が製紙原料として再生されています。

✻ 環境対応型金融商品の取り扱い

個人のお客さまへ

「じゅうろくエコローン」（マイカーエコプラン、住宅エコプラン）の取り扱いや、今年6月からは太陽光発電システムの購入・設置を資金使途とした「かたんローン」での金利割引をおこなっております。

法人のお客さまへ

「エブリサポート21」（環境問題対応支援ローン）を取り扱っています。今年9月には温室効果ガス排出権の取得ニーズがある法人のお客さま向けに「排出権信託受益権顧客紹介業務」を開始いたしました。

✻ グリーン購入の推進

事務用品・広告宣伝品等について、環境負荷のできるだけ小さい製品を優先して購入するグリーン購入を推進しています。



環境マネジメントシステム審査登録証



環境に配慮した店舗づくり

平成21年3月にオープンした緑支店は屋上を緑化しました。



緑支店全景

社会貢献活動

卓球部の活躍 ～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、今では日本のトップチームとして認められるまでになりました。平成24年に開催される「ぎふ清流国体」に向けてジュニア層の強化と普及活動を積極的におこなっています。



「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。平成20年4月に「十六銀行栗野グランドサッカー場」を整備し、毎年、11歳以下を対象とした「じゅうろくカップU-11サッカー大会」を開催しています。

このほかにも、「長良川を美しくしよう運動」等の清掃活動をはじめ、「集団献血」ならびに「地域のまつり」等々に参加しています。



じゅうろくカップU-11サッカー大会



長良川での清掃活動



十万石まつり



公益財団法人十六地域振興財団の活動

十六地域振興財団は、平成9年に十六銀行創立120周年記念事業として設立された財団で、地域の皆さまが取り組んでおられる地域活性化事業活動を助成金により支援しております。

設立10年後の平成19年には十六銀行創立130周年記念事業として奨学金給付制度が創設され、若い世代の学業支援を始めております。奨学生への応募倍率は例年10倍を超えており、本事業に対する地域からの期待は高いものがあります。

なお、当財団は岐阜県から第一号の公益認定を受け、平成21年4月に「公益財団法人」へ移行しました。



てつめいギャラリー



てつめいギャラリーは、当行が地域文化の振興や中心市街地の活性化に役立つことを願って、地域の皆さまに使用料無料で開放しているイベント用施設です。当施設は、近代建築を代表する建築物として平成10年に岐阜市の都市景観重要建築物に指定された旧徹明支店を、創立130周年記念事業として改装したものです。鉄筋コンクリート四階建ての重厚な雰囲気を持った建物で、内部は、高い天井と中二階の木製手すりの回廊が、改装で誕生した広いフロアと一体となって、開放的でレトロな空間を広げています。音響効果も良く、落ち着いた雰囲気のなか、演奏・講演活動や作品の展示ができると、大変好評をいただいております。

JR岐阜駅北口駅前広場に時計塔を寄贈

平成21年9月26日、JR岐阜駅北口駅前広場の完成を祝う記念式典において、高さ8.5メートル・誤差がほとんど生じない（10万年に1秒程度）電波時計の時計塔を寄贈しました。これは、当行の創立130周年記念事業の一環として岐阜市に対しておこなったものであります。JR岐阜駅を利用される機会がございましたら、是非ともご覧ください。





～小学生のための経済学習～「愛大・十六トレーディングチャレンジプログラム」の開催について

当行は、産学連携協定を締結している愛知大学と、平成21年7月5日に高山市において小学生を対象とした金融経済教育「トレーディングチャレンジプログラム」を開催しました。

このプログラムでは、児童が9つの「国」に見立てたチームに分かれて、それぞれの国情に合わせて支給される紙（資源）・道具（技術）・所持金を使い紙製品の生産・販売や預金・物々交換（交渉）などの経済活動を模した「トレーディングゲーム」をおこないました。

参加児童には、「世の中に流れるモノやお金の価値」のほか、「主体性」・「コミュニケーション」・「協力」・「チャレンジ精神」の大切さも学んでいただくことができ、地域の将来を担う子どもたちの人材育成の一助とすることができました。

今後も継続的に開催することで地域貢献につなげていきたいと考えています。



～中部学院・十六産学連携～「かがく・さんすうアカデミー3」の開催について



当行は平成21年7月12日に中部学院大学と連携し、子ども向け体験イベントである「かがく・さんすうアカデミー3」を開催しました。

今年で3回目となるこのイベントは、地域の将来を担う子どもたちに、楽しく遊びながら科学的・数学的なものの見方に触れる場を提供して、その体験から子どもたちが科学への夢を抱くようになることを目的にしています。当日は同大学のキャンパスを会場として、理科の実験や算数遊びが体験できる20のブースを設置したほか、サイエンスショーや科学自由研究相談コーナーも開き、来場された約2,000人の親子連れに楽しんでいただきました。

地域経済・地域社会への貢献～CSRの取り組み～

★ トピックス

半田支店の新設オープンについて

平成21年3月に11年ぶりに新設した「緑支店」(名古屋市緑区)に続き、愛知県下39番目のフルバンキング型店舗として、7月6日に「半田支店」(半田市)を新設オープンいたしました。

店内は、視覚障害者対応ATM、身障者対応トイレ、腰掛け付き記帳台を配置するなど、高齢者の方や身障者の方にやさしい店舗となっています。



あかなべ支店の新築・移転オープンについて

平成21年4月13日、あかなべ支店と中央市場支店を統合し、あかなべ支店を新築・移転いたしました。

店舗は、外装をタイル貼、西面に日差しを遮るために大型庇(ひさし)と水平ルーバーを設けて空調負荷を軽減し、CO₂発生の抑制などエコな取り組みを実施しています。



岐阜銀行との業務資本提携に伴う新たな取り組みについて

本年1月の株式会社岐阜銀行との業務資本提携契約締結を経て、両行にて設置した業務提携検討委員会および4つの小委員会(営業・事務・人事総務・経営企画)を中心に実施した提携項目は、次のとおりです。

- 金融商品「東京海上・にっぽん債券ファンド」の共同販売を7月に開始。
- 協調融資として、PFI案件・医療法人向けなどシンジケートローンを両行で6月以降に4件で45.6億円取り扱い。
- 十六銀行関連会社とビジネスマッチング契約を締結し、9月には第1号案件として岐阜銀行取引先にて自動集金サービスを成約。
- メール便の共同運行と手形交換業務・公金持出し業務の共同化を7月以降順次実施。
- 11月からATM入金提携を開始。

今後も、当行と岐阜銀行の双方にとって有益となるような取り組みを検討・実施してまいります。

CS向上に対する取り組みについて ~J-愛 (ラブ) レター~

平成21年4月1日より、普通預金口座を新規作成いただいたお客さまに対してアンケートハガキ：J-愛 (ラブ) レターを配布させていただいております。

お客さまのご要望をお聞きして改善を図っていき、「さすが十六銀行」と言われる対応を目指し、今後も積極的にCS向上に取り組んでまいります。



新しい広告について

当行のブランドイメージの向上を目指し、平成21年10月1日から新しい企業広告をスタートしました。新キャッチコピー「あなたwithじゅうろく」は、当行がいつもお客さまの身近な存在であり、夢の実現をお手伝いしていくパートナーでありたいという想いを込めて制作しました。



各種サービスに関するお知らせ

★ATMネットワーク／キャッシュカードに関するQ&A／各種お問い合わせ

ATMネットワーク

お客さまが平日・休日問わず、どこでもお取引ができるよう、さまざまなチャネル、サービスを充実することで利便性の向上に努めています。

十六銀行のATM

当行のATMは年中無休でご利用いただけるのはもちろんのこと、すべてのサービスを原則21時まで提供しています。

提携金融機関とのATM相互無料開放

当行のキャッシュカードは、提携金融機関のATMにおいて、下表に記載されているお取引を他行利用手数料「無料」でご利用いただけます。

コンビニATM「セブン銀行」・「イーネット」

当行のキャッシュカードは、コンビニATM「セブン銀行」「イーネット」で「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

イオン銀行とのATM提携

当行のキャッシュカードは、イオン銀行のATMで「お引出し」「お振込み」「残高照会」をご利用いただけます。

ゆうちょ銀行とのATM提携

当行のキャッシュカードは、ゆうちょ銀行のATMで「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

〈提携金融機関ATMでのサービス内容〉

	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
岐阜・名古屋・愛知・百五銀行のATM	○	○	○	○
岐阜・大垣・高山・東濃・関・八幡・西濃信用金庫・飛騨・益田信用組合、中京銀行のATM	○	○	—	○
三菱東京UFJ銀行、岐阜商工信用組合のATM	○	—	—	○

※時間外の「お引出し」「お振込み」には各提携金融機関所定の手数料が必要です。

※三菱東京UFJ銀行では他行利用手数料有料にてお振込みをご利用いただけます。

〈セブン銀行・イーネット、イオン銀行、ゆうちょ銀行ATMでのサービス内容〉

	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
コンビニATM「セブン銀行」・「イーネット」	○	—	○	○
イオン銀行のATM	○	○	—	○
ゆうちょ銀行のATM	○	—	○	○

※所定のご利用手数料が必要な場合があります。

キャッシュカードに関するQ&A

◇ キャッシュカードをなくした時は？

- A** (1) すぐにお取引店かその他の十六銀行本支店、または、以下のフリーダイヤルまでご連絡ください。ご連絡があり次第、そのカードが使われないように手続きいたします。

ご連絡先

- ①月～金曜日（祝日および12/31～1/3を除く）
：9時00分～17時30分
お取引店かその他の十六銀行本支店
②上記受付時間外および土・日・祝日
0120-69-5416

- (2) 正式届出と再発行手続きのため、次のものをお持ちのうえ、お取引店かその他の十六銀行本支店の窓口までご本人がお越しください。

- ①通帳 ②届出の印鑑
③ご本人であることが確認できる資料
(運転免許証、パスポート等)

◇ キャッシュカード支払限度額を変更したい時は？

- A** キャッシュカードの1日あたりのカード支払限度額は200万円（一部異なるキャッシュカードがございます）となっておりますが、1万円以上200万円以内（1万円単位）で自由に変更できます。次のものをお持ちのうえ、お取引店かその他の十六銀行本支店の窓口までご本人がお越しください。

- (1) 通帳およびキャッシュカード（限度額引下げの場合には何れかで結構です。）
(2) 届出の印鑑
(3) ご本人であることが確認できる資料
(運転免許証、パスポート等)

◇ キャッシュカードの暗証番号を変更したい時は？

- A** 当行ATMで変更の手続きができます。

(平成21年11月16日現在)



各種お問い合わせ先

キャッシュカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡		24時間365日

各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616※ (0584-77-1605)	月曜日～金曜日9:00～19:00 土曜日・日曜日9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
ローンに関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
年金に関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
インターネットバンキングに関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	0120-438-016 (058-266-4316)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
外国為替相場に関するお問い合わせ	0120-1616-92 ●携帯電話・PHS利用不可	24時間365日(自動音声)
住まいづくり友の会に関するお問い合わせ	0120-2039-16 (058-266-2521)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
NOBUNAGA21への入会申し込み、お問い合わせ	0120-0817-16 (058-266-2672)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)

※自動音声案内に従って、ご希望のサービス番号と☑を押してください。

※携帯電話・PHSからご利用の場合、または、岐阜県・愛知県以外の地域からご利用の場合は、()内の番号へおかけください。(通話料有料です)

サービス

内容	電話番号	受付時間
ワールドマネーサービス(外貨両替予約サービス)	0120-50-8616※ (0584-77-1605)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
Q-LOAN(カードローン)のお申し込み、お問い合わせ	0120-316-919	月曜日～金曜日8:00～21:00 土曜日・日曜日・祝日8:00～18:00(12/31～1/3を除く)

※自動音声案内に従って、サービス番号☑と☑を押してください。

※携帯電話・PHSからご利用の場合、または、岐阜県・愛知県以外の地域からご利用の場合は、()内の番号へおかけください。(通話料有料です)

振り込め詐欺救済法に関するお問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
振り込め詐欺救済法に関するお問い合わせ	0120-017316	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)

十六グループのご紹介

会社名	所在地	業務内容	設立年月日
十六ビジネスサービス(株)	岐阜市中竹屋町34番地 (058)266-2682	事務受託業務	昭和54年 1月16日
(株)十六ディーシーカード	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)263-1116	クレジットカード業務	昭和57年 8月13日
(株)十六ジェーシービー	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)265-3316	クレジットカード業務	平成 6年11月10日
十六リース(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)262-3116	リース業務	昭和50年 3月11日
十六コンピュータサービス(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)262-1116	コンピュータ関連業務	昭和60年 8月 1日
十六信用保証(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)266-1616	信用保証業務	昭和54年 5月23日
十六キャピタル(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)264-7716	投融資業務	昭和59年 4月27日

財務諸表（単体）

第235期中 中間貸借対照表（平成21年9月30日現在）

（単位：百万円）

科目	金額
（資産の部）	
現金預け金	98,076
コールローン	75,721
商品有価証券	1,963
金銭の信託	6,001
有価証券	895,050
貸出金	2,987,452
外国為替	2,255
その他資産	41,694
有形固定資産	63,965
無形固定資産	7,572
繰延税金資産	19,004
支払承諾見返	24,266
貸倒引当金	△ 50,490
資産の部合計	4,172,535

（単位：百万円）

科目	金額
（負債の部）	
預金	3,801,820
譲渡性預金	11,440
コールマネー	6,765
債券貸借取引受入担保金	8,658
借入金	28,000
外国為替	627
社債	30,000
その他負債	41,040
未払法人税等	150
その他の負債	40,890
賞与引当金	1,442
退職給付引当金	7,375
役員退職慰労引当金	292
睡眠預金払戻損失引当金	302
偶発損失引当金	1,530
再評価に係る繰延税金負債	10,262
支払承諾	24,266
負債の部合計	3,973,825
（純資産の部）	
資本金	36,839
資本剰余金	25,366
資本準備金	25,366
利益剰余金	106,720
利益準備金	20,154
その他利益剰余金	86,566
別途積立金	79,700
繰越利益剰余金	6,866
自己株式	△ 1,525
株主資本合計	167,401
その他有価証券評価差額金	18,603
土地再評価差額金	12,704
評価・換算差額等合計	31,308
純資産の部合計	198,710
負債及び純資産の部合計	4,172,535

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

第235期中 中間損益計算書 (平成21年4月 1日から 平成21年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	43,057
資金運用収益	34,626
（うち貸出金利息）	(28,522)
（うち有価証券利息配当金）	(5,993)
役務取引等収益	5,379
その他業務収益	990
その他経常収益	2,061
経常費用	35,601
資金調達費用	4,897
（うち預金利息）	(4,325)
役務取引等費用	2,199
その他業務費用	95
営業経費	24,907
その他経常費用	3,502
経常利益	7,455
特別利益	0
特別損失	501
税引前中間純利益	6,954
法人税、住民税及び事業税	33
法人税等調整額	2,394
法人税等合計	2,428
中間純利益	4,525

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



用語説明

資産の部

お客さまへのご融資である「貸出金」、債券や株式等の「有価証券」など主に資金の運用状況を表しています。

負債の部

お客さまからお預かりしている「預金」、「譲渡性預金」、「借入金」など、主に資金の調達状況を表しています。

純資産の部

株主の皆さまからの出資金である「資本金」や今までの利益の蓄積である「利益剰余金」などの総額を表しています。

財務諸表 (連結)

中間連結貸借対照表 (平成21年9月30日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	98,974
コールローン及び買入手形	75,721
商品有価証券	1,963
金銭の信託	6,001
有価証券	896,421
貸出金	2,972,103
外国為替	2,255
リース債権及びリース投資資産	43,969
その他資産	57,970
有形固定資産	67,407
無形固定資産	7,889
繰延税金資産	20,984
支払承諾見返	25,540
貸倒引当金	△55,656
資産の部合計	4,221,548

(単位:百万円)

科目	金額
(負債の部)	
預渡性預金	3,789,694
譲渡性預金	6,440
コールマネー及び売渡手形	6,765
債券貸借取引受入担保金	8,658
借入金	54,386
外国為替	627
社債	30,000
その他負債	57,392
賞与引当金	1,536
退職給付引当金	7,420
役員退職慰労引当金	297
睡眠預金払戻引当金	302
偶発損失引当金	1,730
繰延税金負債	9
再評価に係る繰延税金負債	10,262
支払承諾	25,540
負債の部合計	4,001,065
(純資産の部)	
資本金	36,839
資本剰余金	25,357
利益剰余金	108,766
自己株式	△1,285
株主資本合計	169,677
その他有価証券評価差額金	18,620
土地再評価差額金	12,704
評価・換算差額合計	31,325
少数株主持分	19,480
純資産の部合計	220,482
負債及び純資産の部合計	4,221,548

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書 (平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	55,578
資金運用収益	34,868
(うち貸出金利息)	(28,728)
(うち有価証券利息配当金)	(6,009)
役員取引等収益	7,053
その他業務収益	11,600
その他経常収益	2,056
経常費用	47,172
資金調達費用	5,076
(うち預金利息)	(4,321)
役員取引等費用	2,308
その他業務費用	9,362
営業経費	26,333
その他経常費用	4,091
経常利益	8,405
特別利益	2
特別損失	501
税金等調整前中間純利益	7,906
法人税、住民税及び事業税	401
法人税等調整額	2,423
法人税等合計	2,824
少数株主利益	504
中間純利益	4,578

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式事務のご案内・株式の状況



株式事務のご案内

＊決算日

毎年3月31日に決算をおこないます。

＊定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

＊配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当をおこなう場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

＊基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

＊公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ <http://www.juroku.co.jp/>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載しておこないます。

＊株式事務取扱場所

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

お問い合わせ先・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-7111(通話料無料)

＊株式に関するお手续の窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取・買増、その他各種お手续
 - 特別口座に記録された株主様
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
 - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主様
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本支店

株式の状況 (平成21年9月30日現在)

＊資本金	36,839,102,011 円
＊株式の数	
発行可能株式総数	460,000,000 株
発行済株式の総数	366,855,449 株
＊株主数	15,725 名

株主優待のご案内

毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、ナチュラルミネラルウォーター1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。



1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様へ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。
平成21年1月から、「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主様が、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。
- 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主様から、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。
- いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。
特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行においてお受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。



JUROKU BANK

www.juroku.co.jp/



このミニディスクロージャー誌は環境に配慮した
植物油インキを使用しております。

十六銀行ミニディスクロージャー誌

平成21年12月発行

株式会社 十六銀行

岐阜市神田町8丁目26 TEL (058)265-2111